

## 『上田市公共施設マネジメント基本方針』の概要

## (1) 趣旨

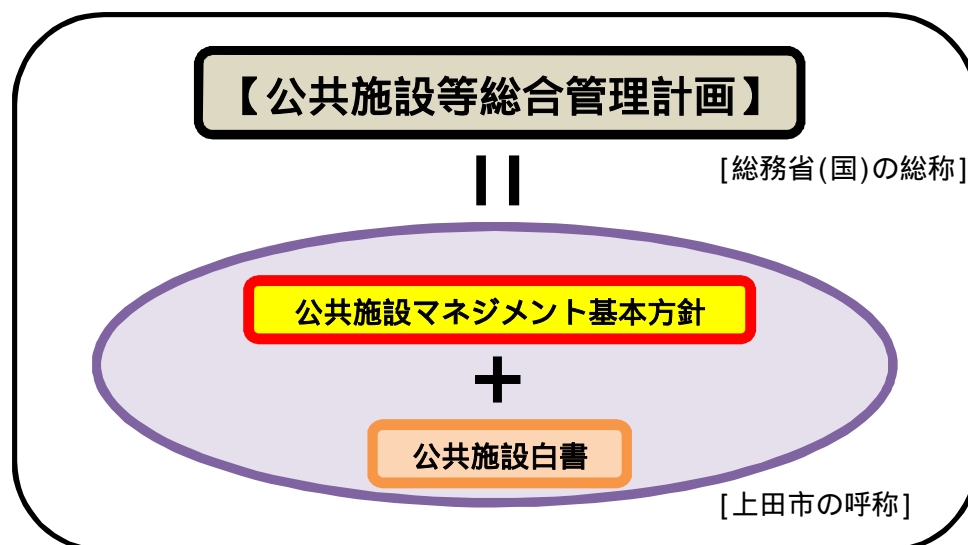
中長期的な視点から、今後の公共施設のあり方、及び計画的な維持管理、長寿命化、再配置や統廃合などの対策の方針を定め、将来における財政負担の平準化や、維持管理費の縮減を図ります。

## (2) これまでの経過

- 平成 26 年 4 月 総務省(国)より地方自治体に対して「公共施設等総合管理計画」の策定要請
- 平成 26 年 8 月 上田市行財政改革推進委員会に対し、公共施設白書の策定について諮問
- 平成 27 年 5 月 上田市行財政改革推進委員会より今後の取組み視点について答申
- 平成 27 年 6 月 「上田市公共施設白書」を策定
- 平成 27 年 8 月 上田市行財政改革推進委員会に対し、第三次行財政改革大綱の策定、及び公共施設マネジメント基本方針の策定について諮問

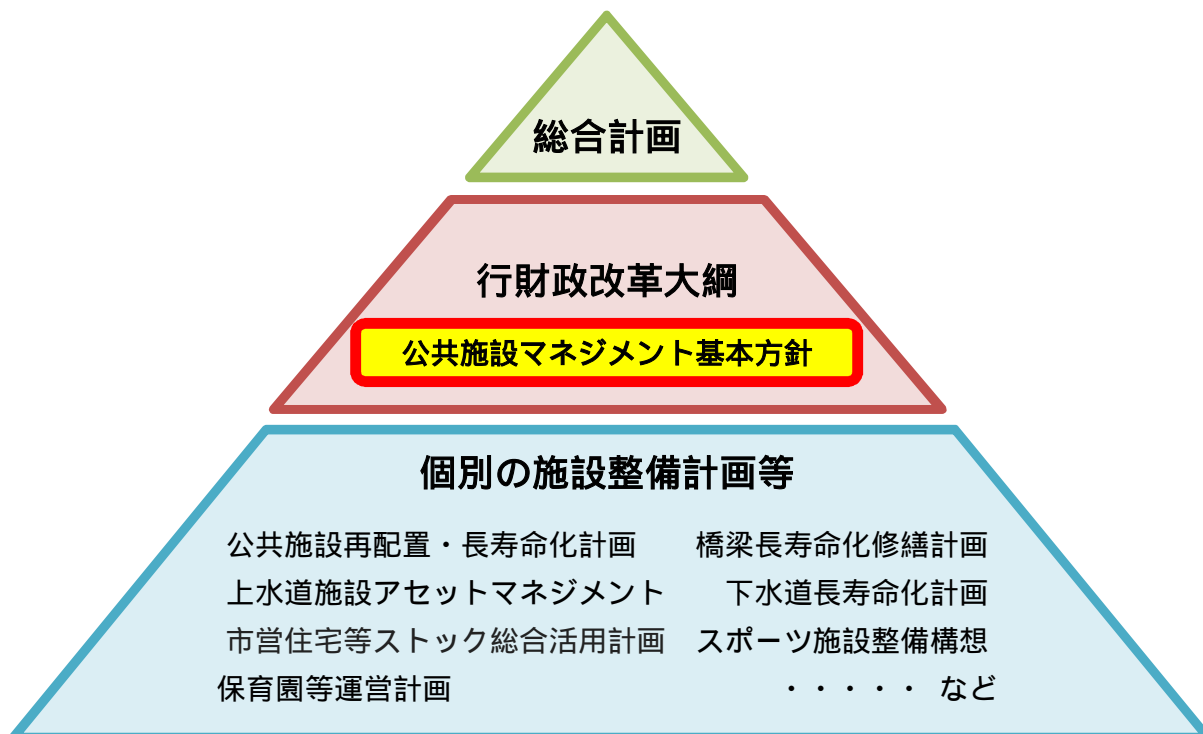
## (3) 公共施設マネジメント基本方針の位置づけ

策定済みの上田市公共施設白書と、今回策定予定の『上田市公共施設マネジメント基本方針』を合わせて、総務省が要請する「公共施設等総合管理計画」に位置づけます。



『上田市公共施設マネジメント基本方針』を、当市の最上位計画である「上田市総合計画」の直下、「上田市行財政改革大綱」の1項目である、「公共施設のあり方の見直し」の中核として位置づけます。

今後、個別の施設整備計画（再配置計画、長寿命化計画、統廃合計画、ストック計画、基本構想など）は全て、策定済み、策定予定、策定中を問わず、この基本方針の下に整理、整合を図ります。



#### (4) 「上田市公共施設白書」の概要

ア 対象となる公共施設は、上田市及び上田地域広域連合が保有する全ての公共施設です。  
ただし、文化財及び 200 m<sup>2</sup>以下の小規模施設は除きます。

公共施設の建物

396 施設、延床面積 754,500 m<sup>2</sup> (平成 26 年 12 月末日現在)

インフラ施設 (治山、治水、農業施設等は除く)

道路 ..... 総延長 1,850,582m、道路総面積 8,677,050 m<sup>2</sup>  
(平成 25 年 4 月 1 日時点)

橋りょう ..... 1,060 橋 (平成 26 年 12 月末日時点)

上水道管 ..... 総延長 1,366.351km (平成 25 年 4 月 1 日時点)

上水道施設等 ... 6 施設、5,043 m<sup>2</sup> (平成 26 年 12 月末日時点)

下水道管 ..... 総延長 1,191.856km (平成 25 年 4 月 1 日時点)

下水道施設等 ... 27 施設、42,713 m<sup>2</sup> (平成 26 年 12 月末日時点)

イ 全ての公共施設を現状のまま維持すると仮定した場合、更新費用の将来推計結果は次のとおりです。(直近 5 年の投資的経費と今後 40 年間の更新費用の年平均を比較)

公共施設の建物：約 49.7 億円      約 72.6 億円 (約 1.5 倍の費用が必要)

道路・橋りょう：約 16.2 億円      約 31.7 億円 (約 2.2 倍の費用が必要)

上記には、新たに造る施設や耐震補強に係る費用は含みません。

ウ 施設白書で示した今後の取組みの視点は、次のとおりです。

